

2017年度（平成29年度）

特定非営利活動法人 枚方人権まちづくり協会

事業概要



枚方人権まちづくり協会

特定非営利活動法人 枚方人権まちづくり協会

特定非営利活動法人枚方人権まちづくり協会

特定非営利活動法人枚方人権まちづくり協会は、枚方市と人権施策を推進する協働のパートナーとして、市民の人権意識の普及と高揚を図り、すべての人の人権が尊重される豊かな社会の実現をめざし、市民のだれもが自らの選択により自立し、安心して暮らすことのできる人権のまちづくりに資するための事業などに取り組むことを目的としています。

事業の種類（特定非営利活動に係る事業）

1. 人権擁護及び自立支援についての相談に関する事業
2. 人権意識の普及・高揚を図るための啓発に関する事業
3. 人権意識の普及・高揚を図るための人材育成に関する事業
4. 関係諸団体との調整、協力及び連携に関する事業
5. その他目的を達成するために必要な事業

目 次

1. 事業内容	2 ページ
① 男女共生フロア相談事業	(受託事業) 2 ページ
② 地域就労支援事業	(受託事業) 3 ページ
③ コミュニティソーシャルワーカー配置事業	(受託事業) 3-4 ページ
④ 進路選択支援事業	(受託事業) 4-5 ページ
⑤ 人権ケースワーク（人権なんでも相談）事業	(受託事業) 5 ページ
⑥ 人権啓発事業	(受託事業) 5-7 ページ
⑦ 人権啓発事業	(自主事業) 7 ページ
2. 枚方人権まちづくり協会運営	8 ページ
3. 決算概要（活動計算書）	9-10 ページ

1. 事業内容

① 男女共生フロア相談事業（枚方市からの受託事業）

枚方市駅前前のサンプラザ3号館4階「男女共生フロア」において、専門の相談員を配置し、「面接相談」「電話相談」「法律相談」（DVに関する相談も含む）を行っている。

<内 容>

面接相談（要予約）

相 談 員：相談日に1名配置（相談員2名）

相談日時：水曜日 13時～16時10分

木曜日 15時～19時40分

金曜日 10時～14時50分

業務内容：女性の様々な悩みを女性カウンセラーがサポート。

電話相談

相 談 員：相談日に1名配置（相談員3名）

相談日時：火曜日 15時～20時

水曜日 13時～17時

木曜日 10時～15時

業務内容：相談に来づらい人のための電話相談。利用者は女性のみで、予約は不要。

法律相談（要予約）

相 談 員：相談日に1名配置（相談員4名）

相談日時：第1土曜日、第2金曜日 13時20分～15時50分

第3木曜日 17時20分～19時50分

第4火曜日 10時20分～12時50分

業務内容：法律上の問題に女性弁護士が応じ、予約が必要。1人30分1回限りの相談で、女性相談のみ。

<2017年度の業務実績>

- 面接相談：総数441件（うち、DV相談35件）（新規46件、継続395件）
- 電話相談：総数538件（うち、DV相談7件）（新規93件、継続445件）
- 法律相談：総数112件（うち、DV相談7件）（すべて新規）

② 地域就労支援事業（枚方市からの受託事業）

地域就労支援センターを設置し、障がい者、母子家庭の母、若年者、中高年齢者等で、働く意欲がありながら様々な就労阻害要因のために就労ができない就職困難者について、地域就労支援コーディネーターが、雇用・就労支援施策などを活用し、地域の関連機関（ハローワーク・若者サポートステーション・子ども総合相談センター等）と連携しながら、雇用・就労の支援を行っている。

<内 容>

相談員（地域就労支援コーディネーター）：1名

相談日時：月～水曜日・金曜日 9時～17時30分（要予約）

業務内容：相談者の就労支援、就職のためのスキルアップ講習など

<2017年度の業務実績>

○ 相談件数：総数 351 件（就職件数 34 件）（新規 104 件、継続 247 件）

○ 講座等の開催

- ・ 就労支援パソコン講習会（全 13 日）：事前研修（6 月 7 日） 参加者 27 名
日商 PC 検定基礎ワード対策講座（6 月 8 日～6 月 16 日） 参加者 26 名
日商 PC 検定基礎エクセル対策講座（6 月 21 日～6 月 28 日） 参加者 25 名
- ・ 介護職員初任者研修：介護職の技術の習得と資格取得（9 月 8 日～10 月 24 日）
全 16 日 参加者 17 名
- ・ 就職支援講座：就労支援セミナー（11 月 13 日） 参加者 15 名
- ・ 介護事務講座：介護事務技能認定試験「ケアクラーク」資格取得講座
（11 月 28 日～12 月 7 日）全 4 日 参加者 13 名
- ・ 調剤薬局事務講座：「調剤事務管理士」資格取得講座
（2 月 14 日～2 月 28 日） 全 8 日 参加者 28 名

③ コミュニティソーシャルワーカー配置事業（枚方市からの受託事業）

地域における高齢者、障がい者、ひとり親家庭など、援護を要するあらゆる人、又はその家族・親族等の支援を通じて、地域の要援護者等の福祉の向上と自立生活の支援のための基盤づくりを行い、地域福祉の計画的な推進に資することにより、健康福祉セーフティネット（いきいきネット）の構築を図っている。

枚方市では、5か所の「いきいきネット相談支援センター」にコミュニティソーシャルワーカーを配置し、福祉に関するあらゆる相談（福祉なんでも相談）を実施しており、当協会は、そのうちの1か所で市全域を担当している。

<内 容>

相談員（コミュニティソーシャルワーカー）：1名

相談日時：月～金曜日 9時～17時30分

業務内容：地域福祉の計画的推進への支援業務、セーフティネット体制づくり業務、要
 援護者等に対する見守り・相談業務、地域福祉の向上のため市町村に対して
 の情報提供など

<2017年度の業務実績>

○ 相談件数：総数 569 件（新規 86 件、継続 483 件）

相談形式：面談 177 件、電話 159 件、訪問 233 件

○ 講演会等の開催

開催日	事業内容	会場	参加者数
11月27日（月）	事例検討会 テーマ「地域に潜在する福祉課題と支援者の連携について」	ラポールひらかた 大研修室	26人
3月9日（金）	枚方市地域福祉セミナー （基調講演・事例報告）	枚方市民会館 第1・2集会室	85人

④ 進路選択支援事業（枚方市からの受託事業）

進学意欲を有しながら、経済的な理由により高校・大学等への進学が困難で、支援が必要な生徒に対して、家庭の状況に見合った適切な相談や個々の課題等に対応したサポートを行い、生徒が積極的に自己の進路を考え、将来に展望が持てるよう、必要に応じて学校や関係機関と連携し支援を行っている。

<内 容>

相談員：1名

相談日時：火曜日 13時～17時及び18時～20時（要予約）

業務内容：奨学金・進路等の相談、情報提供、学校訪問、関係機関へのコーディネート
 などの相談者に対する支援

< 2017年度の業務実績 >

○ 相談件数：総数 52 件（新規 49 件、継続 3 件）

相談形式：面談 47 件、電話 5 件

⑤ 人権ケースワーク（人権なんでも相談）事業（枚方市からの受託事業）

専門の相談員を配置し、市民が人権侵害を受け、又はその恐れがある場合において、相談事案に応じた助言及び情報提供を行うとともに、市民が自ら問題解決できるよう支援を行っている。また、男性の生き方に関する相談も行っている。

< 内 容 >

相談員：相談日に 1 名配置（相談員 3 名）

相談日時：月～金曜日 9 時～17 時 30 分（木曜日は、男性の生き方相談含む）

業務内容：人権に関するなんでも相談

< 2017年度の業務実績 >

○ 相談件数：総数 136 件（新規 81 件、再開 12 件、継続 43 件）

相談形式：面談 27 件、電話 93 件、文書 16 件

⑥ 人権啓発事業（枚方市からの受託事業）

人権文化セミナー、人権週間事業、連続講座「生きること」及び「生きること」冊子作成事業、北朝鮮人権侵害問題啓発週間事業を実施している。

ア. 人権文化セミナー

あらゆる人権問題について学び、市民自らの人権意識を高めることを目的に、高齢者、女性、子ども、障がい者など、さまざまな人権問題について、講演会の開催等の事業を実施している。（枚方市、人権啓発活動大阪地域ネットワーク会議と共催）

< 2017年度の業務実績 >

開催日	事業内容	会場	参加者数
10月25日（水）	講演&創作落語&歌 桂 福点さんの「大笑いゼーション でノーマライゼーション」	メセナひらかた会館 多目的ホール	190人

イ. 人権週間事業

毎年12月4日から10日の人権週間にあわせて、市民に対して人権意識の普及と高揚を図り、人権尊重のまちづくりの一助とするため、街頭啓発、講演会等を実施している。(枚方市、枚方市教育委員会、枚方地区人権擁護委員会、枚方事業所人権推進連絡会と共催)
 <2017年度の業務実績>

開催日	事業内容	会場等	参加者数
12月1日(金)	街頭啓発(啓発物品の配布等)	京阪枚方市駅・樟葉駅、JR長尾駅	43人
12月6日(水)	在日2世のシンガーソングライター 李政美(いちょんみ)さんのトーク&コンサート「自分を愛し、人を愛すること」	メセナひらかた会館多目的ホール	148人
12月8日(金)	映画「くちびるに歌を」上映	メセナひらかた会館 多目的ホール	186人

ウ. 連続講座「生きること」

毎年、複数の講師を招き、さまざまな立場での考えや思いを一人称で語っていただくことで、その生きざまや体験を通して「生きること」を考えるため、4回シリーズで講座を実施している。あわせて講座の内容を冊子にまとめ、1,000部作成し、市内の公共施設などに配布し、啓発冊子として活用している。(枚方市、枚方市教育委員会と共催)
 <2017年度の業務実績>

開催日	事業内容	参加者数
9月20日(水)	「笑う門には福来たる～いじめられっ子のぼくが落語家になったわけ」 落語家 林家染太さん	45人
9月27日(水)	「認知症と共に生きる～認知症当事者(本人・家族)からの発信」 認知症の人と家族の会会員 杉野文篤さん、杉野由美子さん	45人
10月5日(木)	「Help!～薬物依存症というスティグマを超えて」 大阪ダルク ディレクター 倉田めばさん	27人
10月12日(木)	「セクシャルマイノリティーを生きる～性同一性障害を乗り越えて」 LGBT 講師会講師 中尾勇守さん	42人

(会場：サンプラザ生涯学習市民センター 視聴覚室)

エ. 北朝鮮人権侵害問題啓発週間事業

北朝鮮人権侵害問題啓発週間事業は、2006年に「拉致問題その他北朝鮮当局による人権侵害問題への対処に関する法律」が施行され、12月10日から16日の1週間を「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」と位置づけられていることから、拉致問題をはじめ

とする北朝鮮による人権侵害問題について、市民の関心と認識を深めるために実施している。2017年度は、李 政美（い ちよんみ）さんのトーク&コンサート（12月6日（水））の開催に合わせ、北朝鮮人権侵害問題啓発パネル展をメセナひらかた会館 多目的ホール前ロビーにおいて実施した。（枚方市委託事業）

⑦ 自主事業（人権啓発事業）

協会内において市民活動部会を設置し、会員自らが企画・運営を行い、市民への人権啓発を目的に、さまざまな事業を実施している。

<2017年度の業務実績>

○映画会等の開催

開催日	事業内容	参加者数
5月29日（月）	総会時の会員研修 映画「チャップリンの独裁者」 （会場）メセナひらかた会館 大会議室	53人
8月17日（木）	夏休み親と子の人権映画会（枚方市と共催） 映画「ヒックとドラゴン」 （会場）枚方市民会館 大ホール	376人
10月4日（水）	現地会員研修会 戦没した船と海員の資料館（神戸市） 阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター（神戸市）	41人
2月23日（金）	ハンセン病問題啓発事業（枚方市と共催） 小説「あん」の原作者 ドリアン助川さんによる講演 「私たちはなぜ生まれてきたのか？ 小説『あん』でハンセン病快復者の人生を描いた意味」 （会場）メセナひらかた会館 多目的ホール	182人
3月14日（水）	映画「 ^{ギブ} Given～いま、ここ、にある しあわせ～」 （会場）メセナひらかた会館 多目的ホール	154人

○協会ニュース「人権まちづくり新聞」の発刊

年3回（7月、12月、3月）各3,000枚

協会会員・各公共施設・公立小中学校等に配布

○協会ホームページの作成

2017年11月に協会のホームページを開設した。各種相談事業、人権啓発事業などを主なメニューとして常時掲載するとともに、就労支援講座やイベントの募集記事を随時掲載した。

2. 枚方人権まちづくり協会運営

(1) 総会、理事会の開催

○ 5月29日 総会を開催

○ 5月9日、5月29日、10月31日、3月30日 理事会を開催

(2) 企画運営委員会（14回開催）

協会の運営や事業等について協議した。

構成：理事長、副理事長（2名）、調査研究部会長、市民活動部会長、市人権政策室長、事務局

(3) 市民活動部会（10回開催）

現地会員研修会や啓発事業等の自主事業について協議した。

啓発事業等の開催時に、協会の活動を紹介するパネル展を行うなど、協会のPRに取り組んだ。 構成：部会長、部会委員7名、事務局

(4) 調査研究部会（6回開催）

中長期的な視点で、法人運営や会員増の取組み等について調査研究及び検討を行い、3月に部会報告書「枚方人権まちづくり協会の財務の現状と課題」を取りまとめた。

構成：部会長、部会委員3名、事務局

協会会員数 ○ 個人会員 272名 ○ 団体会員 29団体 (2018年3月31日現在)

3. 決算概要（活動計算書）

（単位：円）

科目	経常収益	説明	決算額
受取会費	協会年会費	個人：218人 団体：28団体 参加者 41名	315,000
	現地研修会参加費		127,000
	会員受取会費		442,000
受取助成金等	運営補助金	事務所運営費	7,378,000
	受取補助金		7,378,000
事業収益	男女共生フロア相談事業費	男女共生フロア・ウィルでの各種相談事業 (枚方市からの受託事業)	7,720,000
	人権ケースワーク（人権なんでも相談）事業費	人権侵害等に関する相談事業 (枚方市からの受託事業)	6,917,000
	人権啓発事業費	人権啓発事業（枚方市からの受託事業）	5,156,000
	地域就労支援事業費	就職困難者に対する相談事業等 (枚方市からの受託事業)	7,975,000
	コミュニティソーシャルワーカー配置事業費	地域福祉に関する相談事業等 (枚方市からの受託事業)	8,221,000
	進路選択支援事業費	進学困難者に対する相談事業 (枚方市からの受託事業)	1,886,200
	受託収益		37,875,000
その他収益	雑収益	自主事業中止に伴う弁償費用、人権研修講師料等	146,596
	その他収益		146,596
合 計（Ⅰ）			45,841,596

（単位：円）

経常費用	説明	決算額
男女共生フロア相談事業費	法律・電話・生き方相談員人件費	7,473,519
人権ケースワーク（人権なんでも相談）事業費	相談員人件費・事務通信費・活動費等	6,778,217
人権啓発事業費	人権文化セミナー・人権週間事業費等	4,985,414
地域就労支援事業費	コーディネーター人件費・PCセミナー等 開催経費等	7,905,782
コミュニティソーシャルワーカー配置事業費	CSW人件費・活動費等	7,522,716
進路選択支援事業費	相談員人件費・事務通信費・活動費等	1,805,574
協会自主事業費	映画会・現地研修・講演会等事業費	2,095,553
協会運営費	職員人件費・事務所運営費・通信費等	7,488,313
合 計（Ⅱ）		46,055,088

(単位：円)

経常外費用	説明	決算額
周年記念事業準備金	2017年度 周年記念事業準備金	500,000
過年度引当金修正損	2015年度・2016年度 周年記念事業準備金	1,000,000
合計(Ⅲ)		1,500,000

(Ⅰ) 45,841,596円 - (Ⅱ) 46,055,088円 - (Ⅲ) 1,500,000円 = △1,713,492円 当期経常増減額
前期繰越正味財産額 6,383,936円 + 当期経常増減額 △1,713,492円 = 4,670,444円 は翌年度に繰り越す



当協会のホームページはこちら

特定非営利活動法人 枚方人権まちづくり協会

住 所：大阪府枚方市岡東町12-1-502
(サンプラザ1号館5階)

電 話：072-844-8788

ファクス：072-844-8799

Email hirakatajinkenkyokai@wing.ocn.ne.jp

URL <http://www.hirakata-jinken.com>